

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

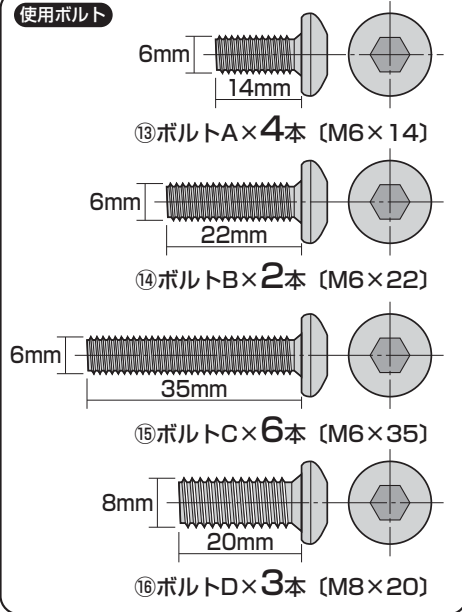
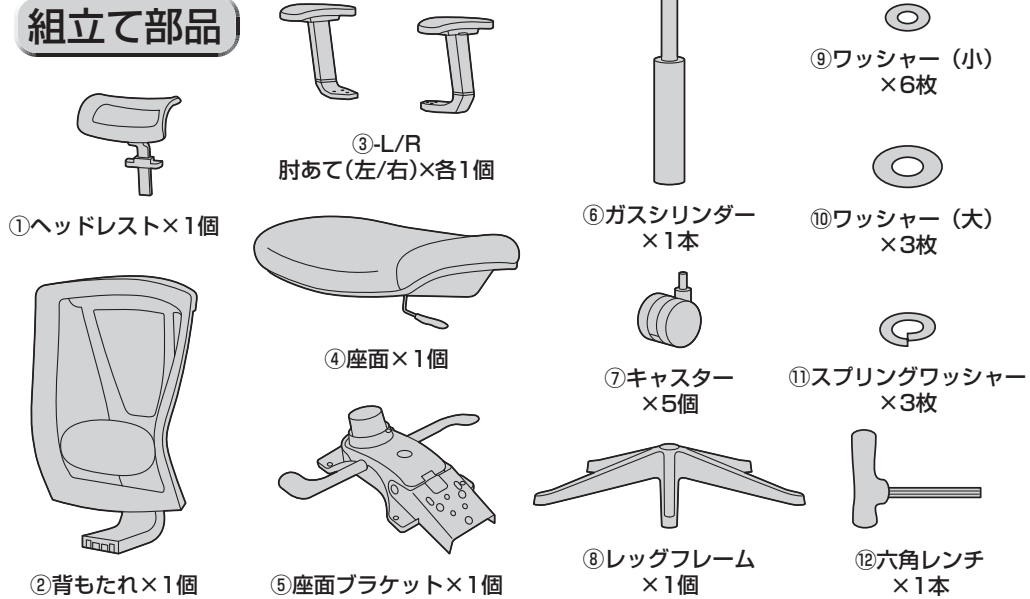
**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

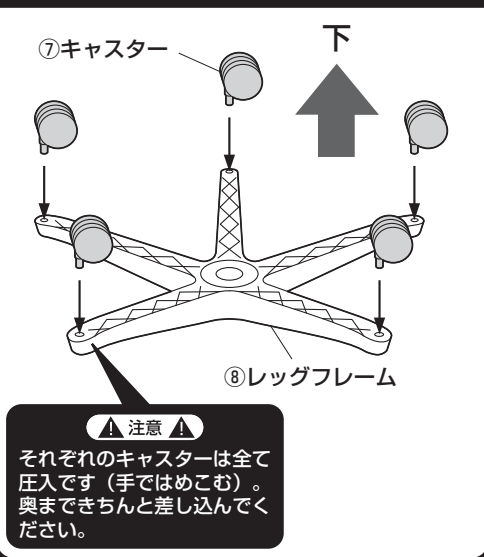


組立て部品

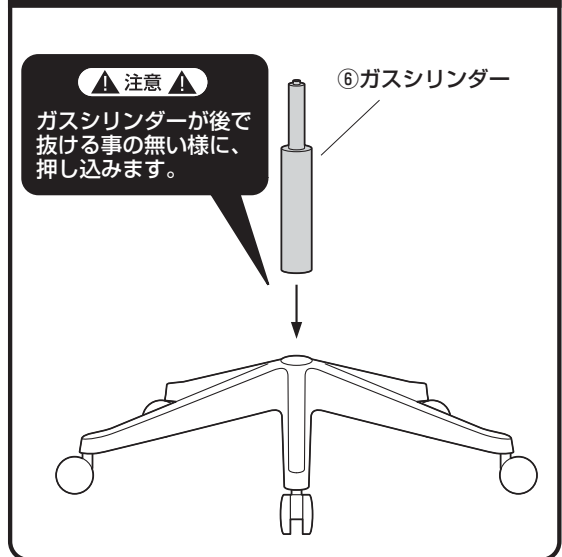


※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCM010）と上記の部品番号（①～⑯）と部品名（座面など）をお知らせください。

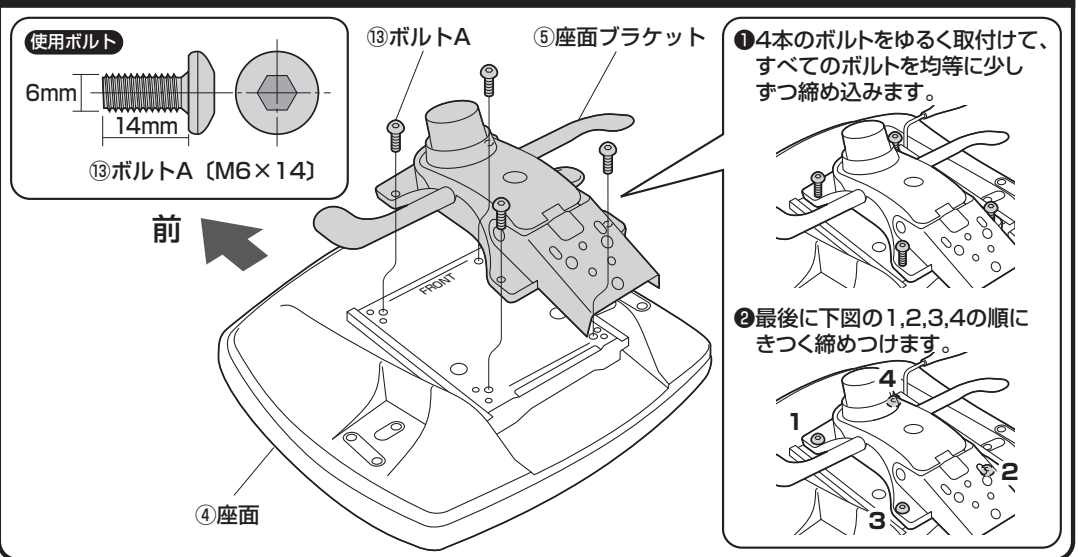
1 レッグフレームをひっくり返し
キャスターを取付けます。



2 ガスシリンダーをレッグフレームに
取付けます。

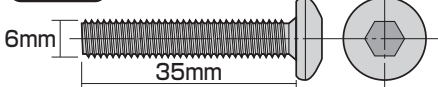


3 座面に座面ブラケットを取付けます。



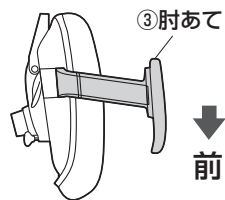
4 座面に肘あてを取付けます。

使用ボルト

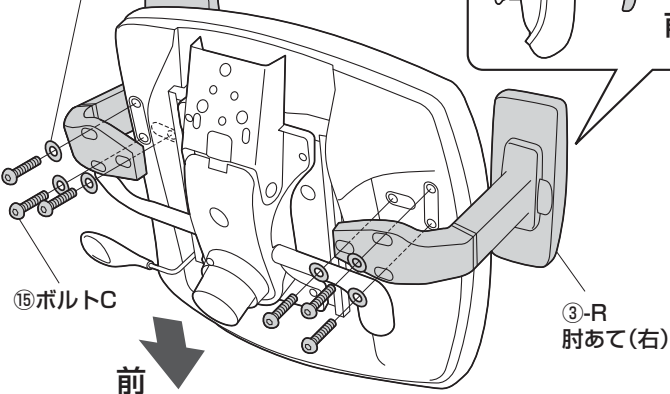


⑮ボルトC (M6×35)

横から見た図
肘あてを下図の向きに
取付けます。



⑨ワッシャー (小) ③-L 肘あて(左)



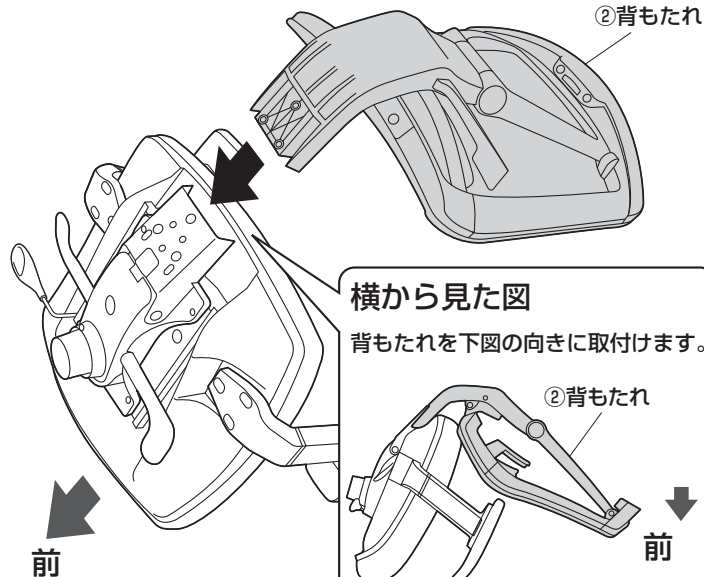
⑮ボルトC

③-R 肘あて(右)

前

5 座面に背もたれを取付けます。

①背もたれを座面ブラケットに差し込みます。



横から見た図

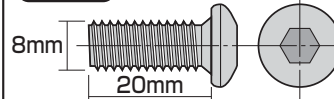
背もたれを下図の向きに取付けます。

②背もたれ

前

②ボルトDで固定します。

使用ボルト

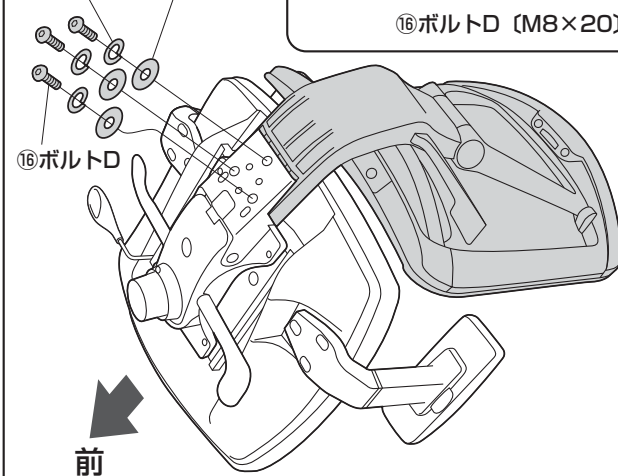


⑯ボルトD (M8×20)

⑩ワッシャー (大)

⑪スプリングワッシャー

⑯ボルトD

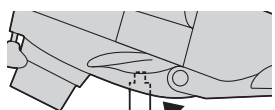


前

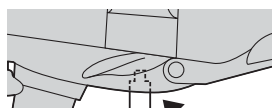
6 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。

▲注意▲

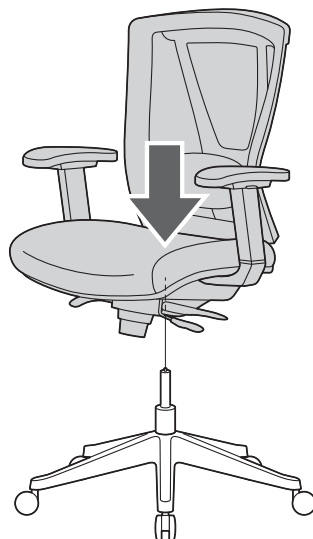
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている



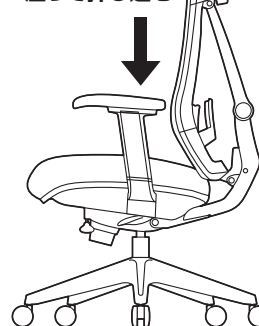
まっすぐ奥まで
差し込まれている



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



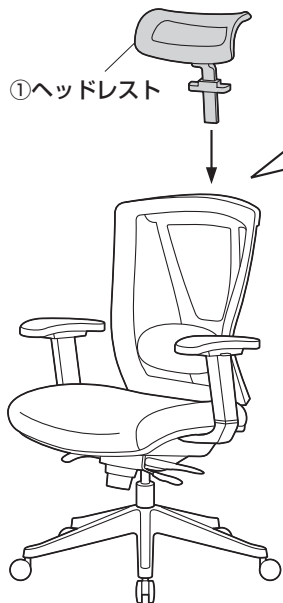
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

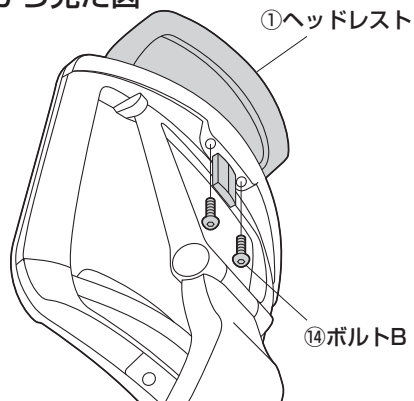
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

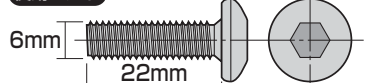
7 背もたれにヘッドレストを取付けて、完成です。



下から見た図



使用ボルト



⑭ボルトB (M6×22)

チェアの品質表示

構造部材：背もたれ部・座部・肘あて部/ポリプロピレン
脚部・キャスター部/ナイロン
張り材：背もたれ部・座部/ポリエステルメッシュ
クッション材：ウレタンフォーム

▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面・肘あて部の上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。

各部の調節方法

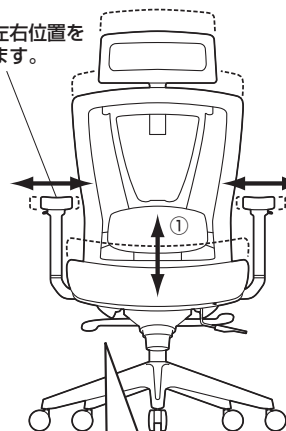


レバーを引き上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。
正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。

ヘッドレストの高さを16段階で調節できます。



肘あての左右位置を調節できます。



ヘッドレストの角度を2段階で調節できます。

